

B、ソレニ先ダツテ、必ズ大衆黨支部、全會、單獨小作組合、實行組合等トノ協力ヲ求メ、出來ルダケ統一運動ヲ起シ、且ツ、ソレヲ持續スル方法ヲトルコト。コレハ特ニ大切デアル。(註)

C、農民大會、農代會議ニ於イテハ、要求項目ヲ印刷配布スルコト場合ニヨツテハ演說會カラ大會ニ變更スルコトモイ、。

D、必ズ要求項目ヲ決議シ、關係主務省(首相、各大臣、貴衆兩院議長宛)府縣廳(知事宛)町村役場(町村長宛)ニ決議文ヲ送附シ、若シクハ手交スルコト。

(註)

産業組合、農會及ビ皇道會ソノ他ノフアツシヨモ亦、何ラカノ運動ヲヤルデアラウガ、コレニ對スル我々ノ態度ハ(一)「部落實行組合ニ於ケル我々ノ活動即チ全農員トソレラノ中小農及ビ未組織貧農トノ經濟的結合ヲ計リ、全農ノ影響力ヲ廣汎ナラシメタルタメノ活動ノ一ツトシテ、産業組合ガモツト

コロノ若干ノ利益(中間利潤ノ削減)ヲ利用スルコトコソ、當面ニ於ケル産組對策トスベキデアラウ。』(村落活動ニ於ケル新進幹部養成資料ノ四)即チ實行組合ヲ通ジテ産組ヲ利用スルトイフ立場カラ、自ヅカラ決定サレル。

(二)農會ニ對シテモホマ同様デアラウ。實行組合内ニアツテ、團體トシテ我等ノ要求ヲ反映曝露スベキデアラウ。

(三)フアツシヨニ對シテハ鋭ク對立ノカタチヲトル。コレラノ團體モ實行組合ニ着眼シテ、ソコヘ影響ヲ確保セントシテキルコトニ留意シ、ソノ政策ヲアデプロ行動ヲ通ジテ曝露セヨ。

實行組合ノナイ部落、町村ニアツテハ、實行組合ヲ作ル方向ヘ努力シナガラ中小農、未組織貧農ニ働きかけ、直接ニ産組農會ノヤリ方ヲ曝露シ、要求ヲ反映サセルト共ニ、獨自ノ要求ヲ決議スベキデアラウ。要スルニ、イカニ意圖ガ反動的デ